

緊急質問

定例会最終日(12月21日)に、及川善男氏による緊急質問が行われました。質問、答弁の要旨を掲載します。(文責は質問議員)

○いわてクリーンセンターの遮水シート破損問題について



おいかわ よし お男
及川 善男

質問 江刺区の産業廃棄物最終処分場の遮水シート破損問題が地元紙で報道され、江刺区民や同様の施設を建設中の前沢区民から、環境汚染に対する不安の声が寄せられています。私たち日本共産党市議団等は、12月20日、同センターを訪問し、所長等から説明を受けるとともに現地視察を行ってきましたが、当日時点では原因が特定されていません。市長は、同施設を管理するいわてクリーンセンターの副理事長ですが、昨年10月、破損の疑いが発覚したのに、市民への公表が遅れたのはなぜか伺います。

市長 昨年10月8日の台風18号により大量の雨水がクリーンセンターにたまった際、地下水集水ピットに異常が見られました。その

の後原因究明に努力してきた結果、遮水シートの上部に破れがあるのではないかということが判明しました。ただし、環境には影響がないものと思っています。またこの間、地元の皆さまには状況説明を行ってきました。

質問 現在、現場で調査しているのは施工業者です。第三者による検証を行い、結果を市民に公表すべきと考えますが伺います。

市長 施工業者だけでなく第三者の方々に安全を担保してもらうよう、クリーンセンターに申し入れます。

質問 前沢区に建設中の最終処分場は、えさしクリーンセンターと同様の施設ということで、不安視する市民がいますが、万全の対策を講ずるべきと考えますが伺います。

市長 施工業者に工事内容の再度のチェックを申し入れ、現在実施しています。



原因調査を進める処分場

年頭のご挨拶



平成23年の年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまには、健康で希望に満ちた初春を迎えられたことと思います。

昨年は夏場の猛暑による農作物の高温障害、カメムシ被害による米の品質低下等、農家経済に及ぼす影響は大きく、さらには米価下落による農業所得の低迷等、農業をとりまく環境は大変厳しい時を迎えている現状であります。

市政におきましては、雇用対策、福祉事業の向上、中心市街地の活性化、地域医療の問題等、早期解決の課題も山積している状況であり、議会としましては市民の声を反映しながら、さらに取り組んでいく所存であります。

また、昨年は市議会といたしましても、議員の改選の年でもありました。新人議員が9名となり、議員構成も定数34名となり大きく変わりました。

さらには、新しく制定された議会基本条例に基づき、議会報告会を兼ねての市民懇談会を各地で開催し市民の皆さまから多くのご意見、切実な要望等をたくさんお寄せいただきました。

これらをしっかり受けとめ、今後の議会活動を通して市当局に働きかけ、一つ一つ解決に向け努力してまいります。

また、本年は新たに議会改革検討委員会を設置し、議会運営委員会とともに、議員定数、政務調査費、施政方針に対する質問方法等17項目について再検討してまいりたいと思います。

本年も市民皆さまのさらなるご指導、ご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまの一層のご繁栄、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

平成23年 1月吉日

奥州市議会議員 渡 辺 忠